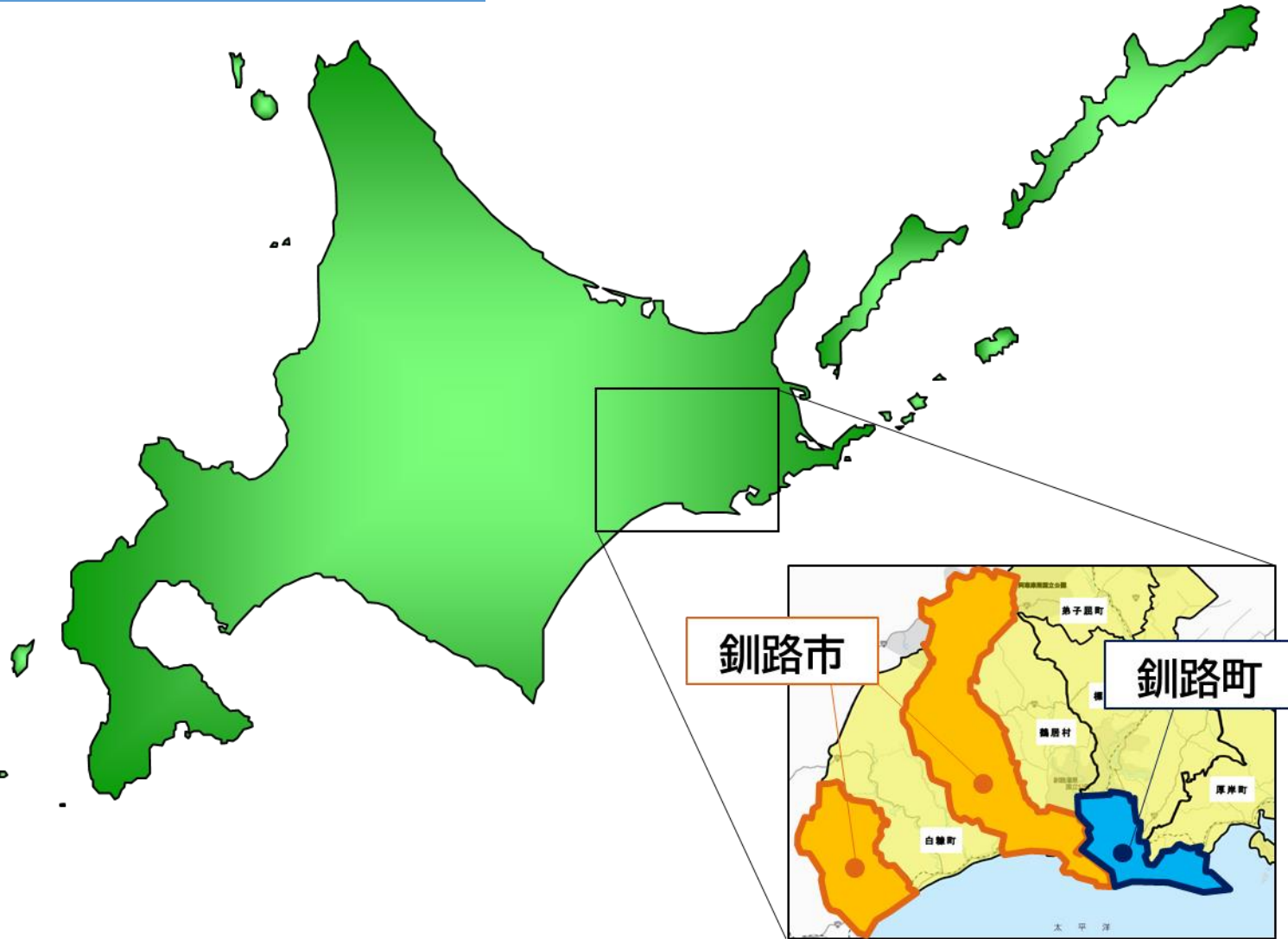


概況 (Overview)



| 釧路町の近況 | |
|--------|--------------------|
| 人口 | 18,761人 (R5.3.31) |
| 世帯数 | 9,636 世帯 (R5.3.31) |
| 面積 | 252.66平方キロメートル |
| 最高気温 | 31.5℃ (H22.6.26) |
| 最低気温 | -17.8℃ (H10.1.8) |

※釧路地方気象台データ

アクセス (Access)





釧路湿原国立公園 (細岡展望台)

釧路湿原国立公園は、釧路川とその支流を抱く日本最大の釧路湿原及び湿原を取り囲む丘陵地からなり、国の特別天然記念物のタンチョウをはじめ多くの動植物の貴重な生息地となっています。

特に細岡展望台は、湿原ビューポイントとしてNO.1の人気を誇ります。どこまでも広がる釧路湿原の中を大きく蛇行する釧路川が特徴です。



厚岸霧多布昆布森国定公園

厚岸霧多布昆布森国定公園は、令和3年3月30日に国内で58か所目、道内では6か所目に指定された国定公園です。

雄大で荒々しい海食崖が連続した岩石海岸、国内有数の規模を誇る湿地及びそこに成立する希少な水鳥繁殖地や湿原植生等の生態系と、人と自然との共生により育まれてきた文化景観とが一体となって広がっています。

食文化 (Foods)



自然の力が誇る豊富な海産資源

昆布森沖で水揚げされるトキシラズをはじめ、いくらや蝦夷バフンウニなど豊富な海産資源があります。

なかでも、仙鳳趾産の牡蠣は、殻に対して身が大粒で、強い甘みと濃厚な味わいが特徴で、オイスターバーでも取り扱いされる人気の品です。

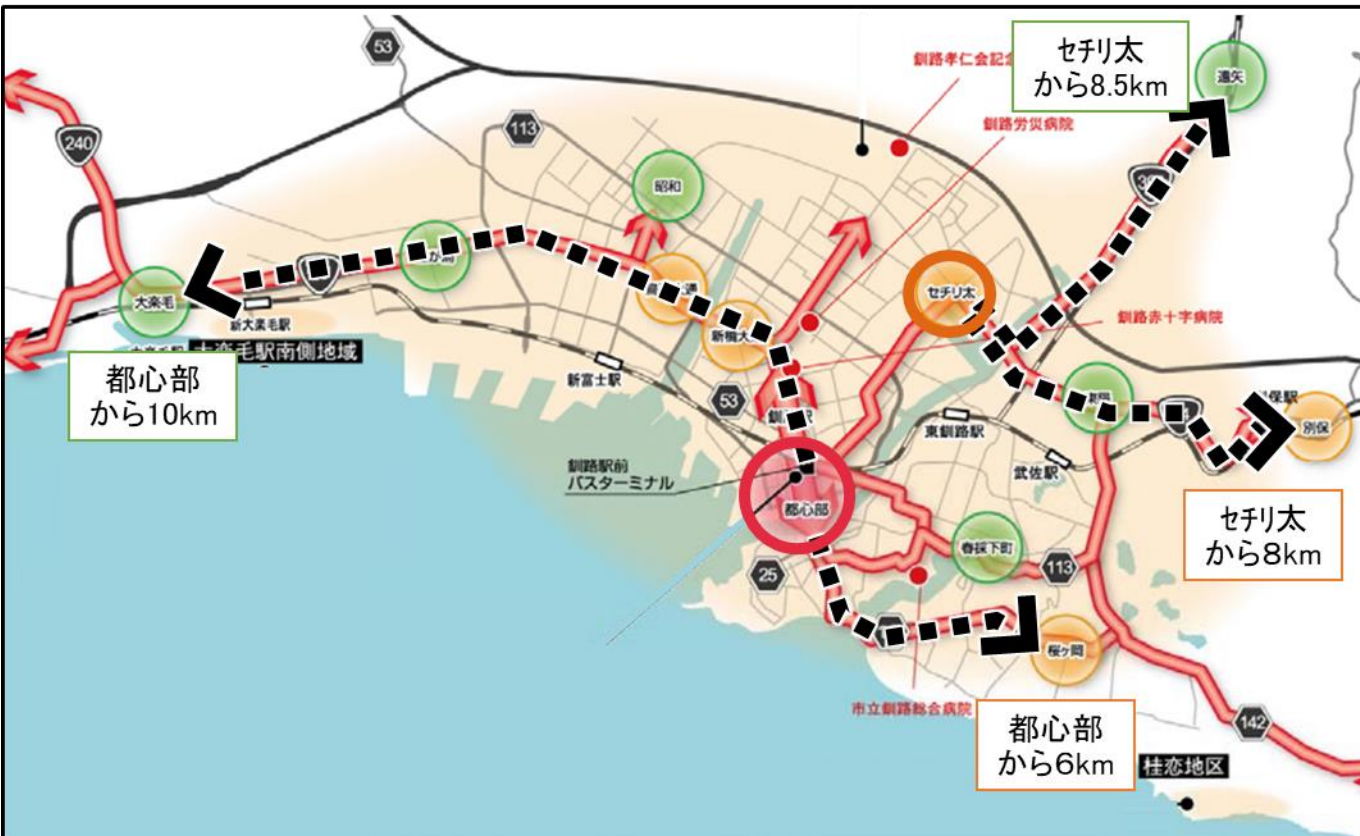
都心部(釧路市の中心地)



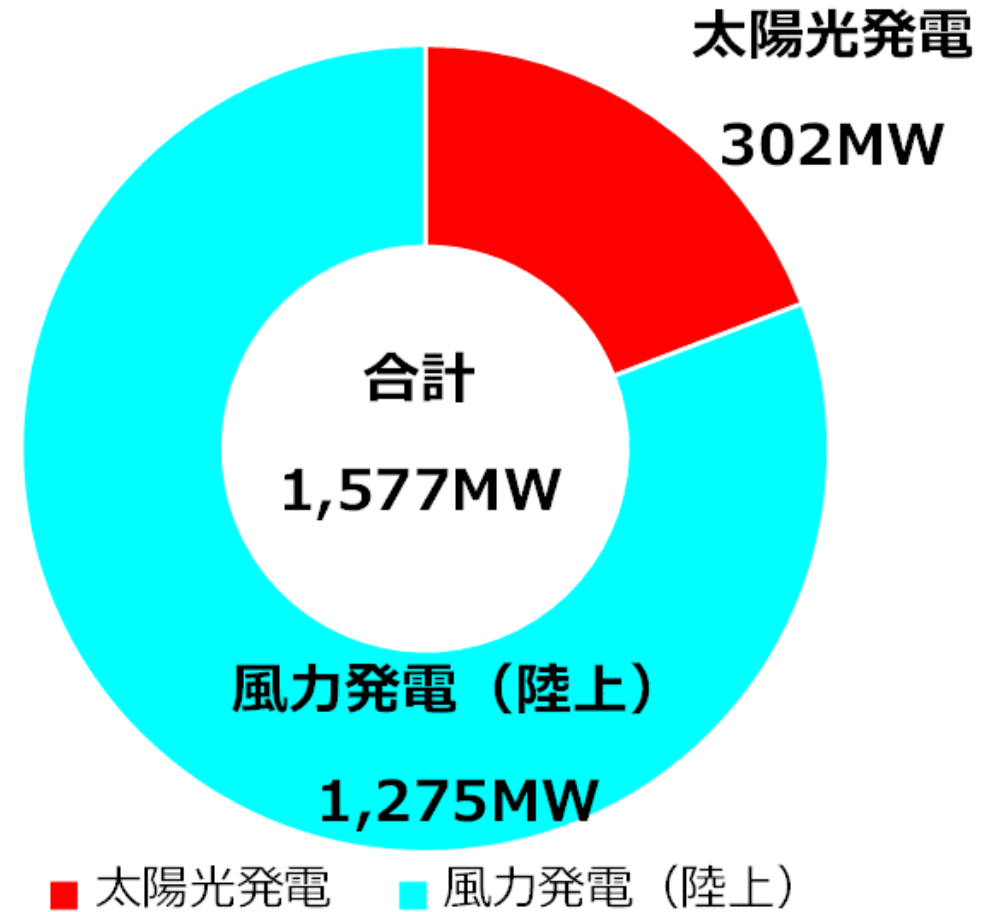
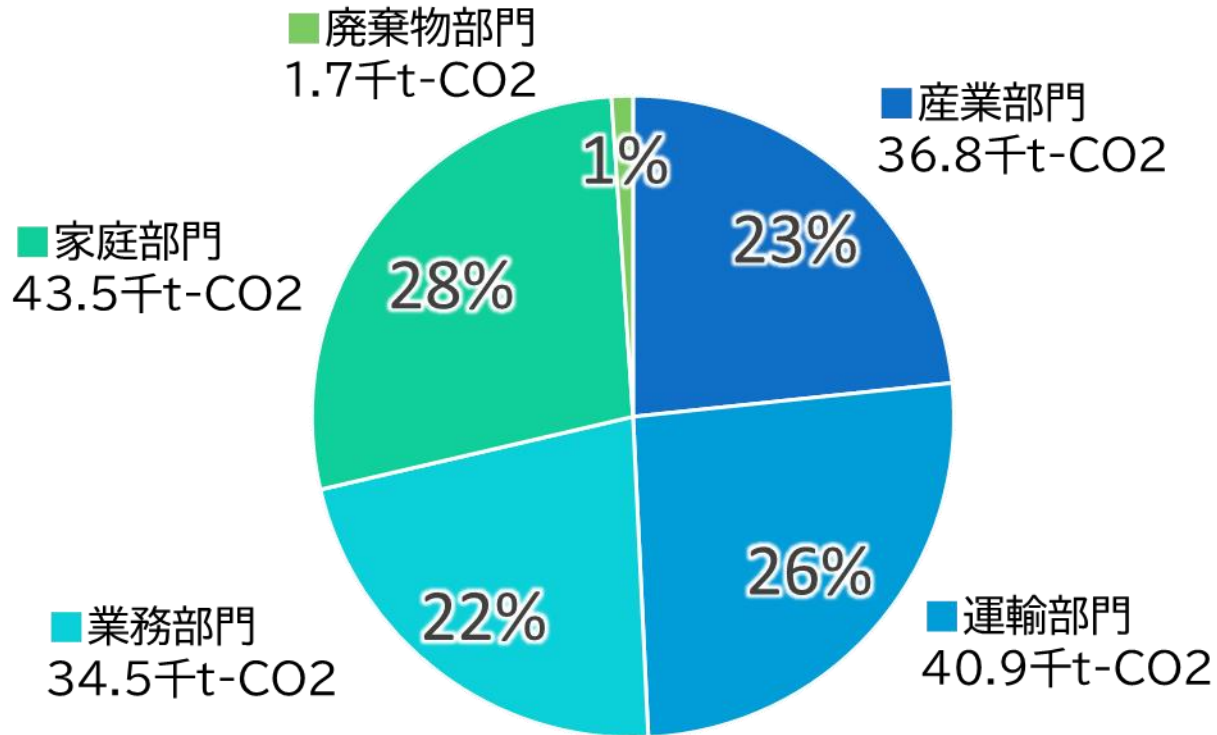
セチリ太地区(釧路町の中心商業地)



土地利用(Land use)



地域脱炭素の現状



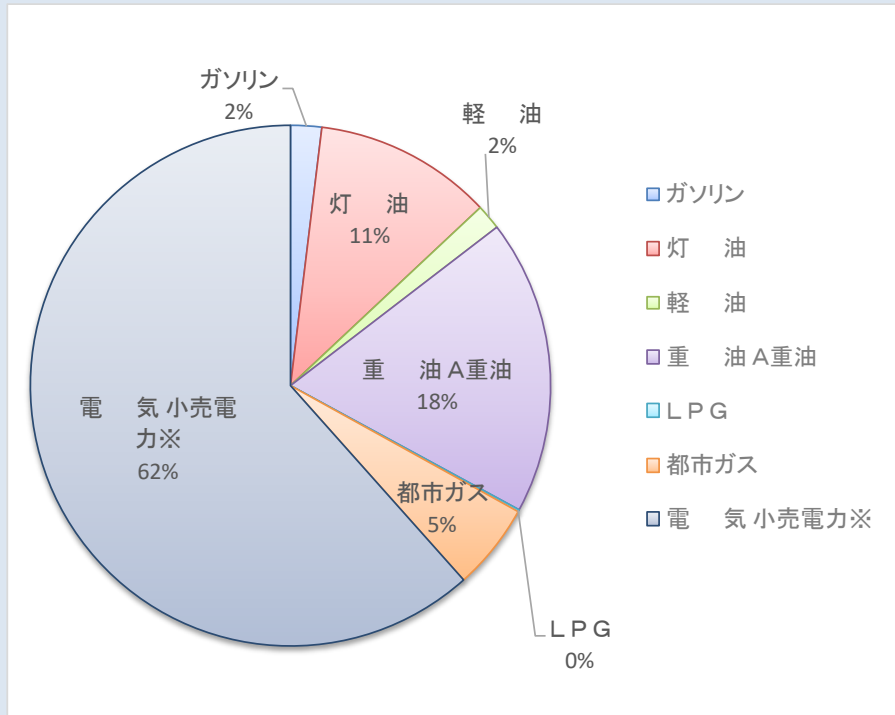
釧路町全体のCO2排出量(R2)

157,800 t-CO2/年

釧路町再エネポテンシャル

地域脱炭素の現状

1) 【全体】排出量のエネルギー種別構成比 令和4年度（2022年度）



| 種別 | 令和4年度 排出量 (t-CO2) | 構成比 |
|-------|-------------------------|--------|
| 合計 | 4,501 | 100.0% |
| ガソリン | 87 | 1.9% |
| 灯油 | 499 | 11.1% |
| 軽油 | 71 | 1.6% |
| 重油 | 825 | 18.3% |
| A重油 | 825 | 18.3% |
| B・C重油 | 0 | 0.0% |
| LPG | 6 | 0.1% |
| 都市ガス | 242 | 5.4% |
| 電気 | 2,772 | 61.6% |
| 小売電力※ | 2,772 | 61.6% |

| 再エネ導入 効果 | 電気使用量に対す る導入率 | 削減効果 (t-CO2) | 削減割合 |
|-------------|------------------|-----------------|------|
| | 1.07% | 30 | 1% |

釧路町役場(事務事業)のCO2排出量(R4)

4,501 t-CO2/年

役場の率先した脱炭素行動例

■EV車等の導入



•EV車 1台
(容量:60 kWh)

•急速充電器 1基
(出力:50 kW)

•外部給電器 1基
(出力:4.5 kW)

役場の率先した脱炭素行動例

■太陽光発電設備の導入



■役場屋上

・太陽光発電

81 kW

・蓄電池

159 kWh

■役場正面駐車場

・ソーラーカーポート

177 kW

脱炭素のメリットを伝え、地域の主体的な脱炭素行動を誘導

■くしろみんなの環境展
 ～環境への取組を体験して、みんなで環境のことを考えよう～

EV車は、クリーンなだけではない！
 『走る蓄電池』としての魅力を地域に発信！



くしろみんなの環境展 来場無料
 会場：イオン釧路店 光の広場



R5.6.17^{SAT} - 6.18^{SUN}

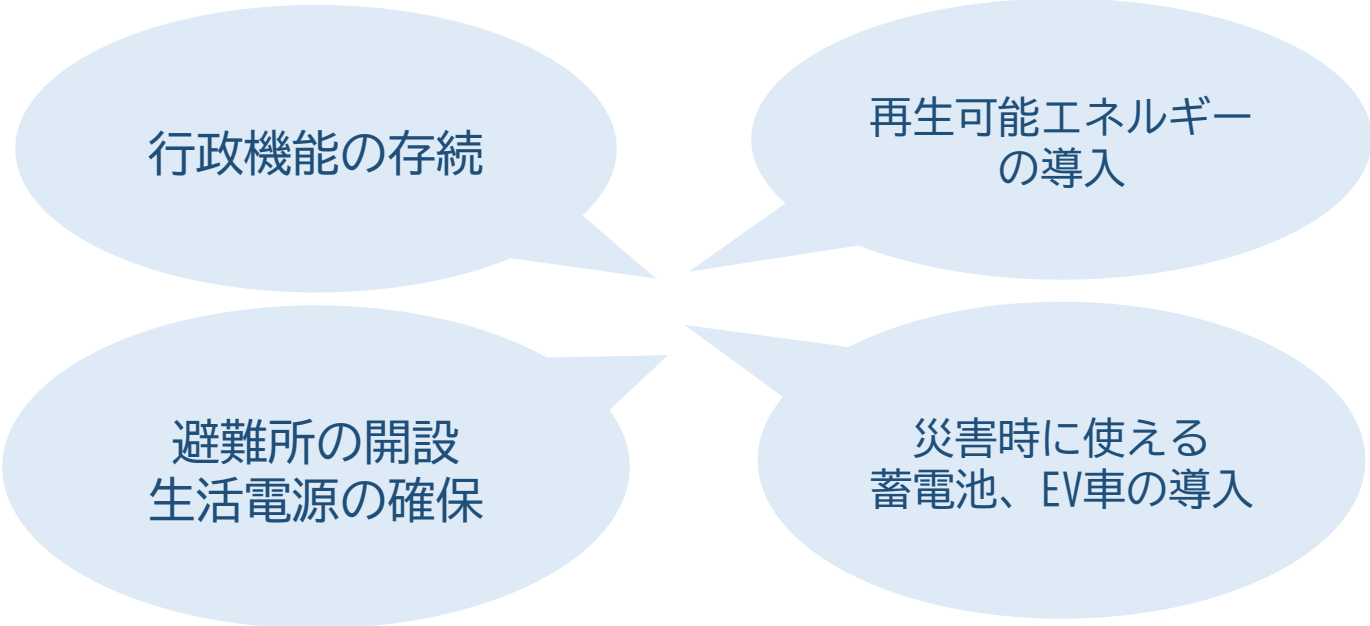
身近なところで進んでいた環境への取り組みを体験して、
 みんなで環境のことを考えてみよう！

- 【内容】
- 絵本でecoバック体験、EV車で動く家電体験 ※体験コーナーは18日のみ
 - パネル展示(ゴミ、リサイクル、脱炭素、再生可能エネルギー etc...)
 - 出張フードドライブ ※回収BOX設置は18日のみ

(主 催) 釧路市、釧路町 (後 援) 北海道釧路総合振興局

地域脱炭素により地域性課題を同時解決

■北海道胆振東部地震
～全道的なブラックアウトからの教訓～



（株）釧路新聞社 H30.9.7特別紙面

地域脱炭素×災害レジリエンス
～公共施設の脱炭素化と災害レジリエンスの同時実現～

釧路町の地域脱炭素の未来

未来につなぐ

豊かな自然
あふれるまち

生きがい
あふれるまち

〔第6次釧路町総合計画〕

- 自給自足できるまち
- 産業で稼ぐまち
- 快適で住み続けたいまち
- 自然環境と調和するまち

